

# 問

### 代表・一般質問を令和元年12月2日、3日、4日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

## 代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各党派を代表する議員と無党派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下、その一部を掲載します。

## 足立区議会自由民主党

### 令和に相応しい足立区の

### 構築のために、為すべき事

自由民主党 渡辺 ひであき 議員

#### 改めて政治姿勢を問う

【問】区長の今後の区政運営の方向性について所信を伺う。

また、区のブランドデザインをどのように描いているか伺う。

【区長】説明責任を果たした透明性の確保、これをまず区政の大きな柱として、今後も据えていきたいと考えている。

また、SDGsの考え方を基に、防災・防犯対策、子ども・子育て支援、医療・介護の連携、具体的なまちづくりデザインを基本計画の見直しの際に議論していく。

【問】平成30年度の財政規模は歳入2千910億円、歳出2千818億円となり、実質収支額は約80億円の黒字となった。

【問】中長期的な視点での財政運営と、基金全般に関する考え方について見解を伺う。

【政策経営】①良好な状況を保持することができたが、令和5年度以降は減収が見込まれている。特に東京2020大会後の景気の不透明感が懸念されており、今後の動向を注視していく。

基金は区民サービスを安定的・継続的に提供するうえで不可欠な備えであるため、区民の皆さんに分かりやすく伝えていく。

【問】区の子育て支援メニューは各部、各課にまたがっている。育児ノイローゼ等から保護者を守る社会が望まれていることから、ワンストップで受け止める機能を果たすべきかどうか。

【衛生】業務範囲が多岐にわたるため、窓口はワンストップにはなっていないが、区の複数部署が連携することで区民ニーズを受け止める機能を確保している。他部署や関係機関とより一層の連携強化を図りつつ、充実

した子育て支援を行っていく。誤解されない表示方法を【問】避難所の開設時、ビブスの表示によって誤解をしている避難者を多く見た。専門職以外の方々のビブスは「ボランティア」に統一すべきかどうか。

【危機管理】避難所運営会議の皆さんがボランティアとして活動していることを周知することが重要と考えている。ビブスを「ボランティア」に統一すべきかどうかは、避難所運営会議の意見を踏まえ検討していく。

【問】大阪北部地震の際、防災協定が機能しなかったとの報道があった。協定に強制力はないが、実効性を高めるため見直しを迫られている。改めて各方面と徹底すべきと考えるかどうか。

【危機管理】今回の台風では、協定先である事業者への施設開放を依頼したが、人員不足等を理由に断られた。協定を結んだ区内店舗でも、臨時休業等から、協力を得られていない。今後は、より実効性を担保できる協定となるよう見直すとともに、新たな事業者等との協定締結を進めていく。

【問】駅西口ロータリーのバス停設置の限界を感じる。駅前の渋滞緩和等を考慮すると、待機所の部分は余裕を感じるため、改良を考えなければならぬ。

【道路整備】令和元年12月中旬以降に発注する駅西口交通広場改修調査検討委託の中で、歩行者や車等の交通量調査を実施し、待機所部分へのエスカレーターや階段設置の可能性も含め広場全体の改修案を検討していく。

【問】来年の国勢調査では、アパート等に関しては、管理する不動産屋か大家に調査員になってもらえるよう、国に対して意

【問】高齢者による自動車運転事故が社会問題となっており、今後は高齢者の運転免許証返納の動きが高まると予想される。区は高齢化率が23区で1位であり、移動手段の確立は喫緊の課題である。改めて区として公共交通のあり方とは何か伺う。



自由民主党 渡辺 ひであき 議員

## 今、区が取り組むべき課題の解決について

### 自由民主党 古性 重則 議員

#### 喜ばれる病院になるために

【問】東京女子医科大学東医療センター整備及び運営等協議会で、区医師会から地域の医療機関との円滑な協力体制や役割分担等の協議を始めたことと申し出たが、いまだ実現していない。協議体設置に向け、区が積極的に間を取り持つべきかどうか。

【衛生】東医療センター副院長を窓口とし、協議に向けた準備をしていると伺っている。今後、大学と医師会の連携・協働のための調整を積極的に行っていく。

【問】上沼田公園は、学童向けに充実した野球場整備と、障がい者スポーツ普及を視野に入

れたテニスコートの改修が必要と考えるかどうか。

【みどり】野球場は可能な限り外野フェンスまでの距離を確保する等、施設を充実していく。また、テニスコートは車いすテニスができるように、ハードコートとして整備していく。

【問】幼児教育・保育の無償化に該当しない0歳から2歳児では、各家庭の実情に合わせた保育施設等の選択、家庭での保育と小規模保育等の役割と支援方法を明確にすべきかどうか。

【子ども】働いている方の保育ニーズが多様化しており、家庭の実情に合わせた選択を実現することが区の責務と考えている。保育コンシェルジュ等によりニーズに沿った選択ができるよう引き続き支援していく。

【問】現行制度においても調査員になることは可能である。そのため、区内317カ所の分譲マンションの管理組合宛てに、調査員募集のお知らせを送付し、周知してもらうようお願いした。待機児童ゼロを目指して

【問】防災・水害に強い足立区へ

【都市建設】①移動に制約がある高齢者を含め、誰もが安全で快適に移動できる環境づくりを推進していく。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

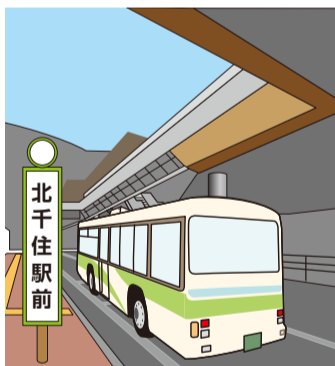
また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。



北千住駅前

## 回答しやすい調査方法を

### 自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員

#### 区内での事故を防ぐために

【問】①高齢者による自動車運転事故が社会問題となっており、今後は高齢者の運転免許証返納の動きが高まると予想される。区は高齢化率が23区で1位であり、移動手段の確立は喫緊の課題である。改めて区として公共交通のあり方とは何か伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

## 回答しやすい調査方法を

### 自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員

#### 区内での事故を防ぐために

【問】①高齢者による自動車運転事故が社会問題となっており、今後は高齢者の運転免許証返納の動きが高まると予想される。区は高齢化率が23区で1位であり、移動手段の確立は喫緊の課題である。改めて区として公共交通のあり方とは何か伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

【問】平成31年1月実施のアンケートによると、加入率は約52%となっており、初年度は70%を目標としていく。

また、周知方法については、町会等の定例会や、交通安全教室、広報紙・区ホームページ・SNS、チラシ、商業施設でのキャンペーン等、あらゆる角度

から、周知方法について、また、今後の区民交通傷害保険の周知方法と、保険加入率の目標値を伺う。

